



特集

私たちのまちの図書館



南九州市立図書館

【知覧・頤娃・川辺】

南九州市立図書館は、知覧図書館・頤娃図書館・川辺図書室の3カ所の図書館で構成されています。

本の充実度は、県内でもトップクラスです。あらゆるジャンルの本を収集・保存しながら、各図書館、特色を持った本の収集にも努めています。



三つの特色

知覧図書館は「郷土」

知覧図書館は、県内各市町村の郷土誌や鹿児島県の歴史に関する本、南九州市発行の本、郷土研究・戦史研究に関する本などが充実しています。



- ▲各地域の郷土誌
- ▲南九州市薩南文化
- ▲南九州市文化財ガイドブック

頤娃図書館は「産業」

頤娃図書館は、農業技術や病害虫などの専門書、家庭菜園や園芸の本など、産業（主に農業）に関する本が充実しています。



- ▲家庭菜園などの本や産業の専門書が充実しています

川辺図書室は「児童図書」

川辺図書室は、乳幼児向けの絵本や紙芝居、小中高生向けの読み物や小説に加え、親子の読書推進や調べ学習に関する本が充実しています。



- ▲絵本や読みもの、紙芝居が充実しています



読書の記録の例

年月日	書名	著者名	定価
02-07-27	きょうの料理 2020年5月号	料理研究家	500円
02-07-29	男の勝れ家 2020年8月号	勝家	682円
02-07-30	暮らしの手帖 2020年6・7月号	主婦の友社	800円
02-07-30	奇想館はぐし	鈴木 サリミ	1140円
*****	令和02年07月計	36点	41,254円
02-08-01	いのちのいのち	坂本 龍雄	1500円
02-08-01	ないしーのオリンピック	もとした い	1500円
02-08-01	はなげせんばい	杉江 典香	1200円
02-08-01	口笛の上手な白雲	小川 洋子	1500円
02-08-01	ダ・ヴィンチ 2020年6月号		620円
02-08-03	立花式やがみを直す! 奇想スリ	立花 みどり	1300円
02-08-03	おうちでおいしい基本の中華	主婦の友社	1400円

▲2冊目に入った方の読書の記録をお借りしました
1カ月に36点、41,254円分読んだことがわかります



- ▲表紙はお茶むらいのイラストを使用しています
- ▲借りた日付・書名・著者名・定価が記帳されます
- ▲月ごとに読んだ冊数と定価の合計が出来ます

『読書の記録』は、読書活動推進の一つとして導入しました。
読んだ本の履歴が残ることで、備忘録としてもご利用いただけます。

『読書の記録』

読むと貯まる
貯まると読む



▲話をしてくれた、伊瀬知優花さん、呉孜君、愛悠さん(左から)

『読書の記録』を利用している姉弟に話を聞く機会がありました。
現在、中三・中二・小六の姉弟。昨年、読書の記録導入のチラシを見て、3人とも作りました。
以前から「読んだ本の履歴が分かる」といいな」と思っていたそうです。利用してみても「シリーズ物を借りた時に、何巻まで読んだか分かる」とや読んだ本の記録が増えていくことがうれしくて、次も読みたくなるんです」と教えてくれました。
毎週末、図書館に通っているそうで「誰が先に二冊目にいくかな」とお互いの読書の記録を見ている。

本年度から、雑誌タブレットを各館に3台導入しました。館内閲覧のみで、1時間ご利用いただけます。ご覧いただける雑誌は、最新号が5百誌以上、最大過去1年分のバックナンバーを含めると2千冊以上になります。

雑誌タブレット



▲小中学生向けに、テーマ別、学年別に本が掲載されています

令和3年3月に『夢 ひろがる』校長先生がおすすめするこの一冊が南九州市教育委員会から発行されました。
南九州市立図書館でも掲載本を一カ所に集め、紹介しています。コーナーの前で本を読んでいる子どもたちをよく見かけるようになりました。

『夢 ひろがる』



※掲載している人物の写真は撮影時のみマスクを外しています。

南九州市立図書館では、ワークショップ・おはなし会などのイベントの開催、移動図書館、図書館だより、給食センターと連携し実施している『ものがたり給食』などにも取り組んでいます。
まちの図書館として、各図書館の特色を生かしながら、本との出会いをサポートできたらと考えています。

まちの図書館



▲雑誌タブレットは、読みたいキーワードの記事を複数読むことができる、検索機能もあります